



【6月の特徴】
 特別定額給付金についての意見が最も多く、早期振込の要望がほとんどでした。
 次いで、小・中学校のコロナ関連に対する対応や夏休みに関する意見、市の対応に関する意見が多くありました。

6月のご意見に対する 本市の対応 ①

特別定額給付金について

・これまで、多くの申請があった事から、特別定額給付金の振込が遅れていた事についてお詫び申し上げます。6月29日の週以降に到着した申請分からは、週の木曜日までに市に到着した申請書（添付漏れ等の不備が無いもの）は、翌週の金曜日までに振り込みます。なお、7月23日（木）、24日（金）は、祝日となっているため、振込ができません。7月24日振込予定分については、7月27日（月）に振込を行いました。

なお、特別給付金の振込につきましては、7月末時点で概ね完了しています。

・スケジュールを市ホームページにも掲載しています。

【国による特別定額給付金（1人10万円）:

<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000028731.html>】

6月のご意見に対する 本市の対応 ②

小・中学校の新型コロナウイルス感染拡大に対する対応

・6月1日(月)からは、「密にならない」「滞在時間を少なくする」などの感染拡大防止策を講じ、午前・午後それぞれ3時間以内の分散登校による短縮授業とし、学校の本格再開に向けての準備期間とします。併せて、I C Tを活用した学習環境整備を推進します。

・6月15日(月)からは感染防止策を徹底した上で本格再開とします。本格再開時には、感染防止策を徹底した上で給食を開始し、部活動についても再開します。ただし、緊急事態宣言解除後の市内の感染状況等により本格再開の時期については、変更となることもあります。

また、臨時休業が長期間に及んだため授業日数を確保するため、今後、土曜日の授業を行うこと、長期休業期間の短縮についても実施していきます。詳細については、決定次第、お知らせします。

6月のご意見に対する 本市の対応 ③

小・中学校の夏休みの取り扱いについて

・新型コロナウイルス感染症拡大による市立小・中学校の臨時休校が長期間となったことから、児童生徒の学習時間を確保するため、令和2年度の夏季休業日を次の通りにします。

夏季休業日 8月8日(土曜日)～ 8月18日(火曜日)

夏季休業日の短縮に加え、土曜授業の実施(全学年年間3回)、中学校第3学年において週1回程度の7時間授業の実施等により、児童生徒の学習時間の確保を行います。
